

麻しん（はしか）患者の発生について

平成31年4月25日（木）、津保健所に津市内の医療機関から届出があり、検査の結果、麻しん陽性と判明しました。

本公表は、麻しん患者発生について、広く情報提供を行うものです。

【今回、判明した患者の概要】

患者1

性 別：男性
年 代：40歳代
居 住 地：津市
職 業：会社員
発 病 日：4月19日
発 生 届 日：4月25日
結果判明日：4月26日
予防接種歴：不明
渡 航 歴：あり
備 考：4月2日から11日 ベトナム滞在

【患者が不特定多数の方と接触した可能性のある施設と交通機関】

（交通機関）

患者が利用した時間帯	交通機関
4月19日（金） 19時16分 発 20時36分 着	近畿日本鉄道 鶴橋駅 ⇒ 伊勢中川駅 鳥羽行特急 4号車

（施設）

患者が利用した時間帯	施設
4月20日（土）午前中 22日（月）午前中 23日（火）午前中	医療機関A（松阪市内）
4月20日（土）、22日（月）、23日（火）	薬局B（松阪市内）
4月21日（日） 11時30分～12時30分頃	ドラッグストアC・総合スーパーD（津市内）
4月23日（火） 10時30分～11時頃 16時～16時30分頃	独立行政法人国立病院機構三重中央医療センター 正面待合ホール（津市久居明神町 2158-5）

※麻しんウイルスは空気中や物体表面での生存は2時間以下とされていますので、
本公表時点で当該場所での感染の恐れはありません。

【県民の皆様へ】

麻しん（はしか）を疑うような症状（高熱・発疹・咳・鼻水・目の充血等）が現れた場合は、受診調整のために保健所に連絡ください。また、医療機関を受診する場合は事前に連絡し、麻しん（はしか）の疑いがある事を伝えてください。受診の際は公共交通機関の利用を控えて医療機関の指示に従って受診をしてください。

麻しん（はしか）は感染力が強く、空気感染するため、手洗い、マスクのみでは予防できません。しかし、ワクチンを必要回数接種していれば、麻しん（はしか）に感染する可能性はワクチン接種をしていない人と比べるとはるかに低くなることから、ワクチン接種が最も効果的な予防法です。そのため、以下のことを確認してください。

また、定期接種対象者でまだ受けてない方は、早めの接種をお勧めします。

<定期接種対象者>

第1期：生後12月から生後24月に至るまでの間にある者

第2期：5歳以上7歳未満の者であって、小学校就学の始期に達する日の1年前の日から当該始期に達する日の前日までの間にある者

〈確認事項〉

① 2回の麻しんワクチンの予防接種を受けている。

② 過去に麻しんにかかったことが明らかである。

③ 既に発症予防に十分な麻しん抗体価を保有している。

※①から③のいずれにも当てはまらない方は、かかりつけ医療機関に相談のうえ、麻しんワクチンの接種を検討してください。

【県の対応】

県では、県内保健所を中心に他の関係する自治体とも協力し、接触者の健康観察を詳細に行い、早期に情報を把握し発症時の受診勧奨をする等、感染拡大防止に努めています。

また、教育機関や企業等にも協力を求め、十分な免疫を有していない方々に麻しんワクチンの接種検討を促す等、感染拡大防止に向け注意喚起を行っていきます。

【参考】麻しん発生状況：届出数（四日市市保健所分を含む）

年	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019
三重県	2	7	2	1	5	1	0	6	22	3	54 ^{※1}
全国	732	447	439	283	229	462	35	165	189	282	406 ^{※2}

※1：2019年4月27日（本件含む）現在

※2：2019年4月14日時点